

6 ～ 7 ページ

4 夏のお便りの書き方

今年の夏、みなさんは何を楽しみたいですか？

自然観察　お祭り　名所めぐり…



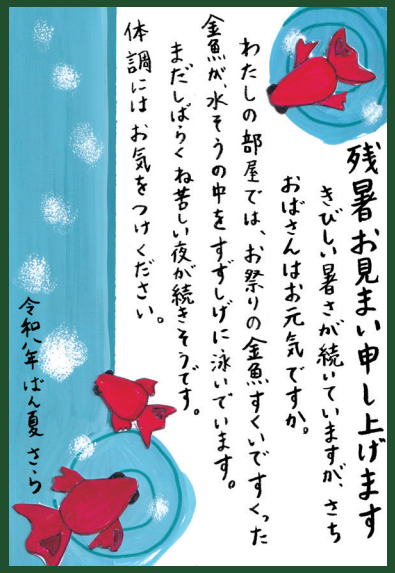


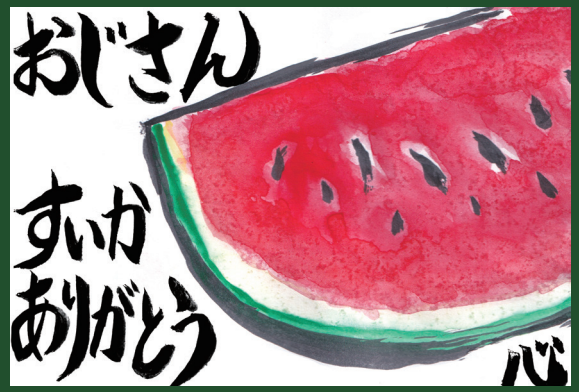


いろいろな夏のお便り
はがきに書いて、伝えたい人に送りましょう。









4 夏のお便りの書き方

7月7日（小暑）から8月6日（立秋の前日）までに出す夏のお便りを、暑中見まいといいます。

8月7日（立秋）からは、残暑見まいになります。

こんな暑中見まい(残暑見まい)があるよ！ うすい字をなぞりましょう。

7月7日（小暑）から8月6日（立秋の前日）までに出す夏のあいさつのお便りを

暑中見まい

と言います。

7月23日の大暑から出すとも言われます。

8月7日（立秋）を過ぎた場合は、

残暑見まい

と言います。



うすい字をなぞりましょう。

6

江戸時代の「暑中見まい」について書かれています。

豆ちしきを読みましょう。

豆ちしき

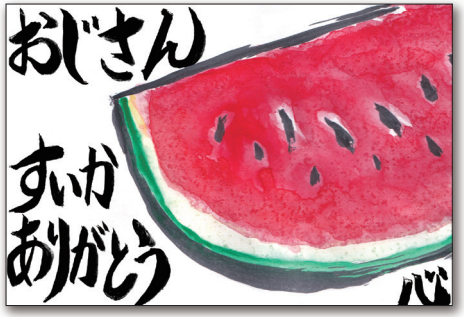
「暑中」の間はとても暑いので、江戸時代には、「暑中見まい」として夏負けをふせぐ「食べ物」をお土産に持って行ったと言われています。

6

他にもいろいろな夏のお便りがあるよ







大切な人へこの夏、
体験したことを
伝えよう



他の お便りも
見て みよう



他にもいろいろな
夏のお便りがあるよ。

見てみましょう。

6





どの絵をかきたいですか。
○で囲みましょう。

見てみましょう。

7

❶前文(書き出し)

ア 季節のあいさつ
イ 相手の健康をたずねる

いろいろな書き出しを工夫してみよう!

・暑い日が続いています。
・○○先生、お元気のことと思います。
・○○さん、夏ばてせずにがんばってますか。

❷本文

ア 伝えたいことをはっきり書く
イ 用件を分かりやすくする

・夏休みに、友達とつりに行ったよ。
・つかまえたカブトムシを育てています。
・プールで水泳の練習をしています。
・来週、花火を見に行くよ。

❸末文(結び)

ア 相手の健康を願う
イ これからのこと

・熱中しょうにならないように気を付けてください。
・今度いっしょに○○へ行きましょう。
・2学期もよろしくね。

手本

末文(結び)　本文　前文(書き出し)

暑中お見まい申し上げます
暑い日が続いていますが、先生はお元気ですか。

今年の夏は、父と富士山に登りました。
とても険しい道のりに何度もくじけそうになりましたが、山頂から見た景色は本当にきれいで感動しました。あきらめないで良かったです。

二学期もよろしくお願いします。

令和八年　盛夏　美さき



うら面の書き方をおぼえましょう。

お便りは、３つの部分に分けて書きます。

7

①前文（書き出し）を読みましょう。

手本

前文（書き出し）	本文	末文（結び）
暑中お見まい申し上げます 暑い日が続いていますが、先生はお元気ですか。	今年の夏は、父と富士山に登りました。 とても険しい道のりに何度もくじけそうになりましたが、山頂から見た景色は本当にきれいで感動しました。あきらめないで良かったです。	二学期もよろしくお願いします。 令和八年　盛夏 美さき



①前文（書き出し）

㋐季節のあいさつ
㋑相手の健康をたずねる

いろいろな書き出しを工夫してみよう！

・暑い日が続いています。
・○○先生、お元気のことと思います。
・○○さん、夏ばてせずにがんばってますか。

季節のあいさつは大きめに書き、句点（。）は付けません。

7

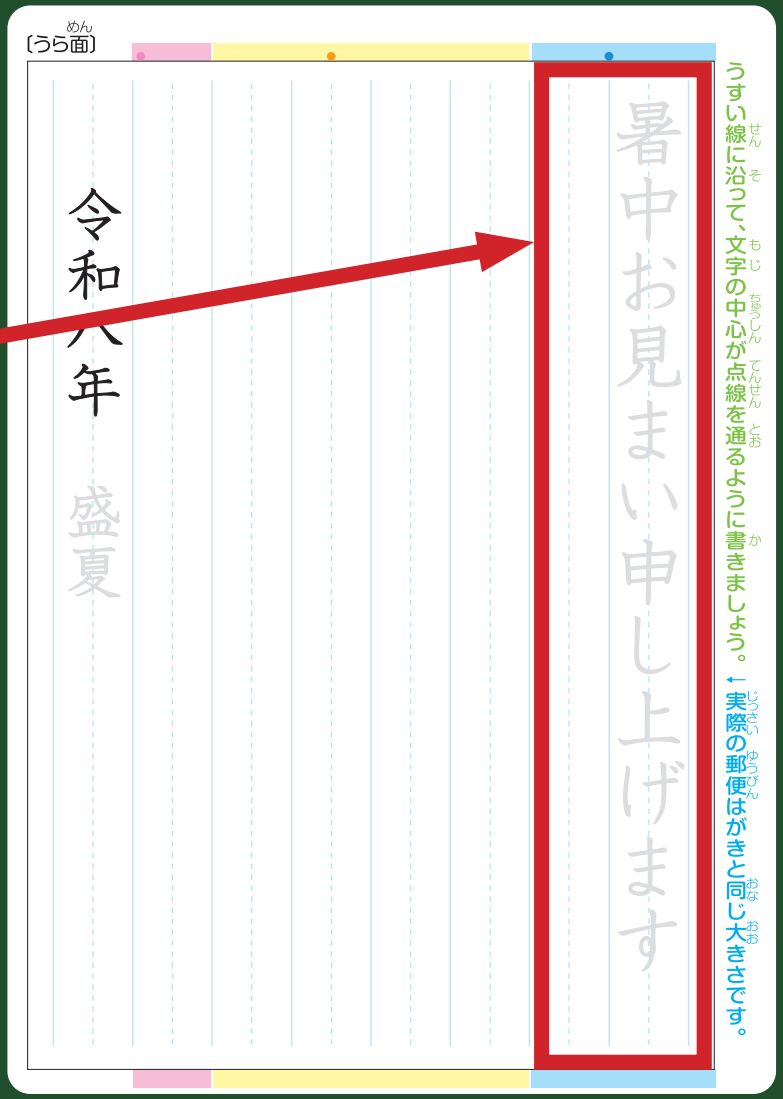
テキストに書きましょう。

① 前文（書き出し）

ア 季節のあいさつ
イ 相手の健康をたずねる

いろいろな書き出しを工夫してみよう！

・暑い日が続いています。
・○○先生、お元気のことと思います。
・○○さん、夏ばてせずにがんばってますか。



季節のあいさつをなぞり、続きを書きましょう。

7

②本文を読みましょう。

手本

前文（書き出し）	本文	末文（結び）
暑中お見まい申し上げます 暑い日が続いていますが、先生はお元気ですか。	今年の夏は、父と富士山に登りました。 とても険しい道のりに何度もくじけそうになりましたが、山頂から見た景色は本当にきれいで感動しました。あきらめないで良かったです。	二学期もよろしくお願いします。 令和八年　盛夏 美さき



②本文

㋐伝えたいことをはっきり書く

㋑用件を分かりやすくする

・夏休みに、友達とつりに行ったよ。

・つかまえたカブトムシを育てています。

・プールで水泳の練習をしています。

・来週、花火を見に行くよ。

7

テキストに書きましょう。

❷本文

㋐伝えたいことをはっきり書く
㋑用件を分かりやすくする

・夏休みに、友達とつりに行ったよ。
・つかまえたカブトムシを育てています。
・プールで水泳の練習をしています。
・来週、花火を見に行くよ。

本文を書きましょう。

〔うら面〕

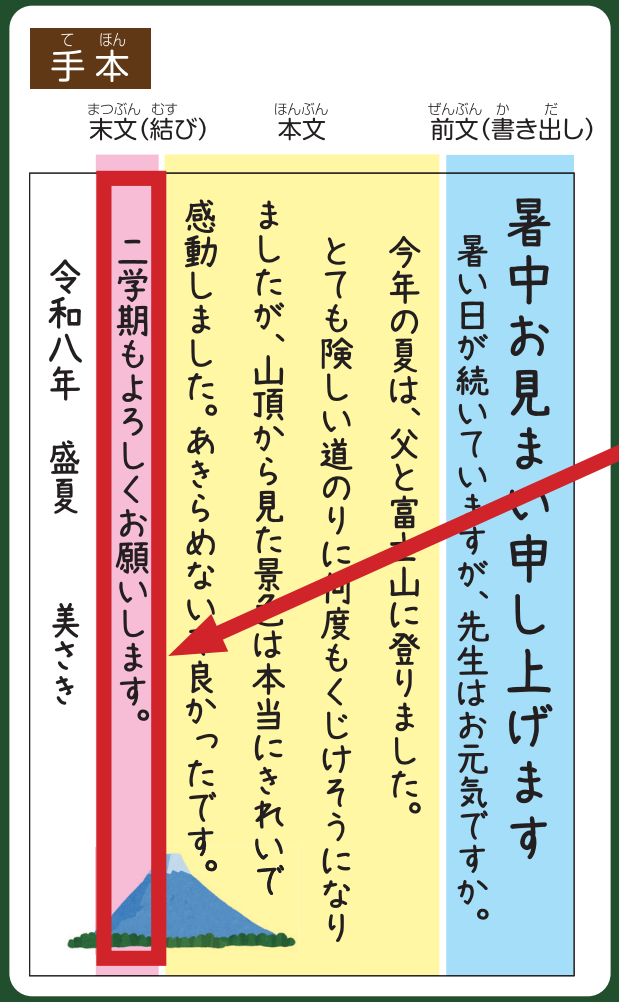
令和八年　盛夏

暑中お見まい申し上げます

うすい線に沿って、文字の中心が点線を通るように書きましょう。←実際の郵便はがきと同じ大きさです。

7

③末文（結び）を読みましょう。



③末文(結び)

㋐相手の健康を願う

㋑これからのこと

・熱中しょうにならないように気を付けてください。
・今度いっしょに○○へ行きましょう。
・2学期もよろしくね。

7

テキストに書きましょう。

③ 末文(結び)

㋐ 相手の健康を願う

㋑ これからのこと

・熱中しょうにならないように気を付けてください。
・今度いっしょに○○へ行きましょう。
・2学期もよろしくね。

末文（結び）を書きましょう。

〔うら面〕

令和八年　盛夏

暑中お見まい申し上げます

うすい線に沿って、文字の中心が点線を通るように書きましょう。←実際の郵便はがきと同じ大きさです。

7

テキストに書きましょう。

最後に、

- 年号
- 季節を表す言葉
- 自分の名前

を書きましょう。

年賀状に「元旦」と書くように、
暑中見まいには「盛夏」、
残暑見まいには「晩夏」
と書きます。



